

のり海況速報 第3報 (25-3)

平成25年10月23日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 10/21：内湾(わかふさ)、10/22内房北部(わかふさ)
 関東・東海海況速報(10/8-22)、東京湾口海況図(10/8-22)
 自動観測ブイデータ(10/8-22)、拓南観測データ(10/22)
 モニタリングポスト(10/21：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温(図1)は前回(10月7日)よりも約3℃低下し、20℃前後になっています。塩分は 全域で30以下で、北部及び神奈川県側海域では16日に通過した台風26号に伴う大雨によってかなり低塩分化しています。
- ・また、調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(図2)では、水温は表層から水深20m付近まではほぼ一様に分布していますが、塩分は表層～水深5m付近まで29以下と低塩分状態を示しています。
- ・内房北部の表層水温も20℃台まで下がっています。
- ・10月上旬頃まで接岸していた黒潮は徐々に離れているため、東京湾口への沖合水の流入はいまのところ少ない模様です。

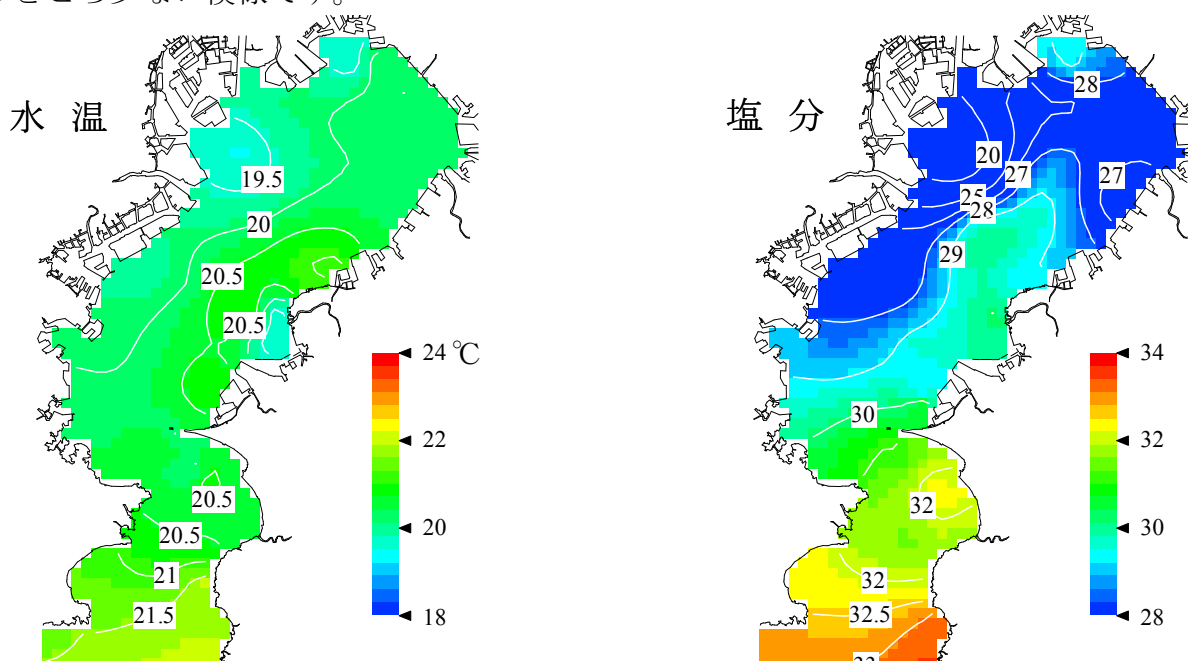


図1 表層の水温・塩分の分布(平成25年10月21-22日)

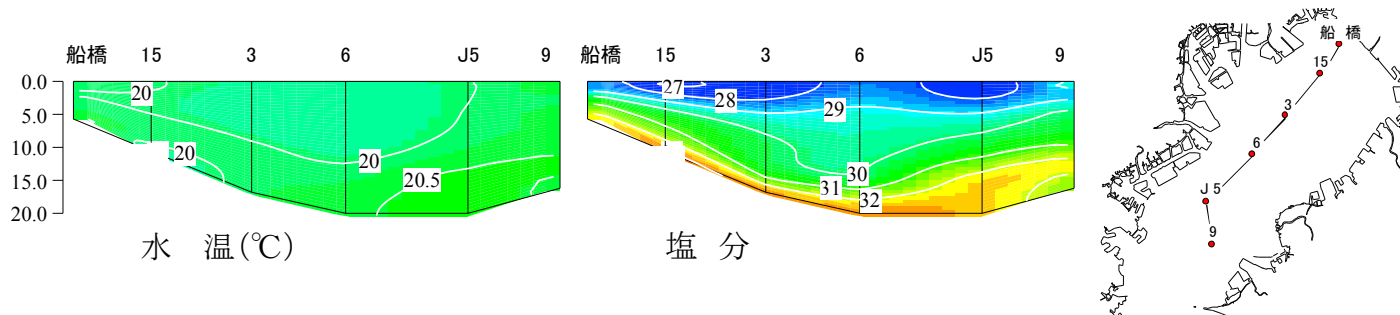


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成25年10月21日)
 (上：内湾、右：調査ライン)

【赤潮・栄養塩の状況】

- 赤潮は全域で発生していません。
- プランクトンは少なく、渦鞭毛藻のケラチウムが内湾でやや多くみられる程度です。透明度は内湾北西部で低くなっていましたが、おおむねで4m以上あり、水色もほぼ緑から黄緑色です。
- 表層の栄養塩(図3)は窒素(DIN)・リン(DIP)とも十分あり、のり養殖にとって問題ない濃度です。

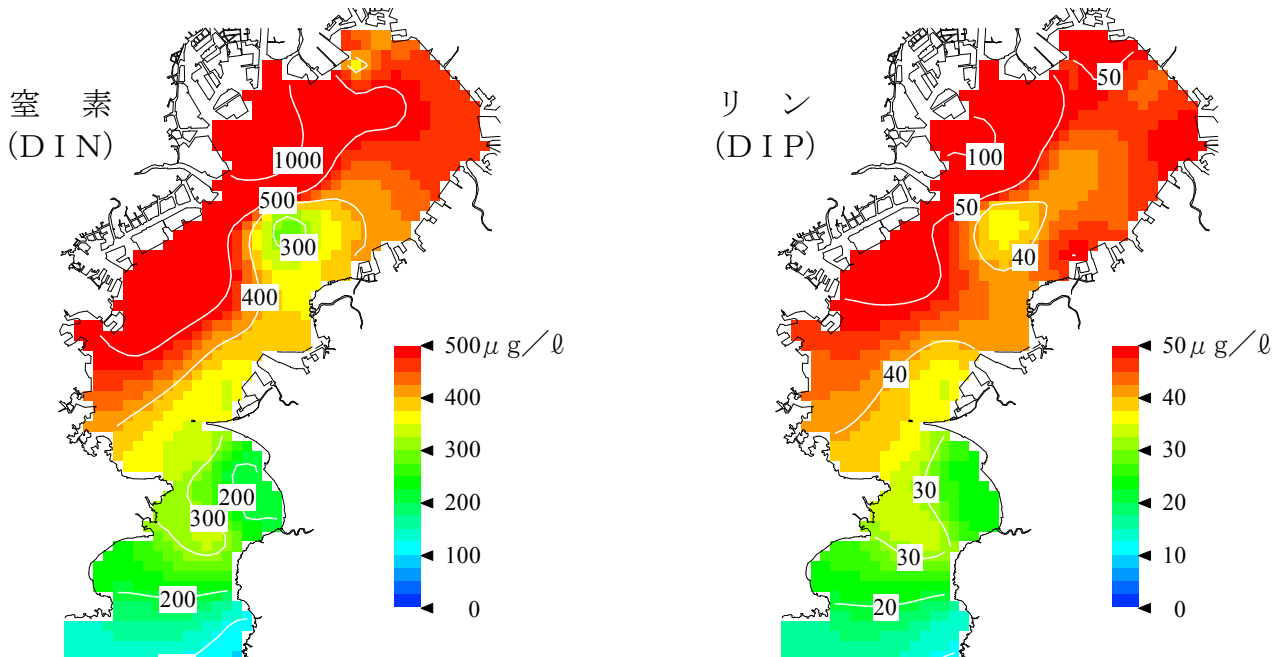


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成25年10月21-22日)

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各ノリ養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報しています。パソコンまたは携帯の検索サイトで”ノリ養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯 : http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html